

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(市町総括表)
【単独事業】

市町名	下野市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	天平の桜歌会	総事業費	878,477	948,978	1,020,000	1,020,000	1,020,000	4,887,455
		うち市町支出額	878,477	927,408	1,000,000	1,000,000	1,000,000	4,805,885
		うち県交付金	432,800	463,704	500,000	0	0	1,396,504
2	国分寺地区コミュニテイ盆踊り&花火大会	総事業費	0	0	3,350,000	3,350,000	3,350,000	10,050,000
		うち市町支出額	0	0	859,000	859,000	859,000	2,577,000
		うち県交付金	0	0	429,500	429,500	429,500	1,288,500
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	878,477	948,978	4,370,000	4,370,000	4,370,000	14,937,455
		うち市町支出額	878,477	927,408	1,859,000	1,859,000	1,859,000	7,382,885
		うち県交付金	432,800	463,704	929,500	429,500	429,500	2,685,004

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	天平の桜歌会
事業主体の名称	下野市文化協会 内 天平の桜歌会実行委員会
代表者の名称	中川 賢一
事業主体の所在	下野市笹原26番地
事業主体の概要	・団体の目的:天平の桜歌会の開催・事業の具体的な推進を図る。 ・設立年月日:令和3年6月1日 ・構成員等:下野市文化協会 役員
当該事業に係る地域の現状と課題	下野市では、文化芸術の持つ創造性を地域振興、観光・産業振興等の分野に横断的に活用し地域課題の解決に取り組む事業がなかった。2020年3月に建立された、皇位継承の「大饗の儀」に詠進された、本市の桜風景である「天平の丘」の風俗歌の記念碑を皮切りに、文化の薫る、国分寺跡・国分寺尼寺跡地の史跡公園である天平の丘公園で、地域に根ざす文化創造の事業を展開する。
事業目的	「観光」、「まちづくり」、「教育」、「産業」、その他の各分野における施策とシンクロしつつ、シナジー効果を高め、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典とする。伝統芸能や文学・音楽・美術などの各種芸術などの文化等の活動を発表・共演・交流する場を提供するとともに、文化により生み出される様々な価値を文化の継承、発展及び創造に活用し、事業展開する。出合いの文化ムーブメントとして実施する。
事業概要	【令和5年度】【関係人口の分類 I-d(参加・交流型)】 歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着するイベントを創設する。 ①野点「一期一会」淡墨桜付近で呈茶席を実施する。おもてなしではなく、作法を見せる茶席を作り上げる。茶席付近では、箏の演奏による心に触れる音で演出する。 ②公園内にある歌碑を巡る吟行散策。それぞれの時代に想いを馳せ、短歌・俳句を詠みながら散策(周遊)する。 ③合唱、吟詠、オーケストラによる文化パフォーマンスをする。ステージを固定せずアーティスト自らがステージを巡ってパフォーマンスを披露する。文化活動を行う子供たちの発表の場も追加する。 ④市にゆかりのある文化人を招いて、「文化人スペシャルトークショー」ををして来場者等を楽しませる。 ⑤日本の伝統芸能のひとつ、女流講談師 神田董花(かんだすみか)氏による独演会を開催する。 ⑥書道会「一書一会」オリジナル天平の桜歌会御朱印へ自ら筆入れを体験してもらう。 ⑦森の美術館 こもれび溢れる森の中に絵画などの作品を展示し、森の中を美術館にする。また、絵画の公開体験会を開催する。 ⑧児童生徒を対象に夏休み宿題として、短歌俳句などの文芸作品を募集し、優秀賞などを表彰する。 【令和6年度】 定着しつつある本イベントをより深め、さらなる関係人口増加に向けた取り組みを実施する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標④「安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる」 数値目標「幸せだと感じている市民の割合」基準値77.0%→目標値80.0% 「住みやすいと感じている市民の割合」基準値86.7%→目標値90.0% KPI「下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館入館者数」基準値30,500人→目標値32,000人 「下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館ボランティア会員数」基準値75人→85人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	3年度	4年度	5年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。	歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。	歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。		歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。
事業費	878,477	948,978	1,020,000	2,847,455	880,000
市町支出金(ソフト事業分)	878,477	927,408	1,000,000	2,805,885	880,000
うち県交付金	432,800	463,704	500,000	1,396,504	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	21,570	20,000	41,570	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	生涯学習文化課 文化振興グループ
担当者名	田村 正幸
電話	0285-32-8619
連絡先 FAX	0285-32-8610
E-mail	syougaigakusyuuunka@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	天平の桜歌会	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市町支出金	1,000,000	市補助金
雑収入	20,000	呈茶券
計	1,020,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	605,000	605,000	302,500	0	出演団体、個人 謝金
消耗品	189,000	189,000	94,500	0	各イベント別消耗品 (御朱印用紙、書道セット他)
印刷製本費	60,000	60,000	30,000	0	開催周知チラシ
食糧費	20,000	0	0	20,000	抹茶、お菓子20,000円
委託料	135,000	135,000	67,500	0	音響100,000円 その他15,000円
保険料	11,000	11,000	5,500	0	イベント保険
				0	
計	1,020,000	1,000,000	500,000	20,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	国分寺地区コミュニティ盆踊り&花火大会
事業主体の名称	国分寺地区コミュニティ盆踊り&花火大会実行委員会
代表者の名称	実行委員長 川俣 一由
事業主体の所在	下野市小金井1127
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:大会開催を通じて、市民の力で地域の連帯感を醸成する。 ・設立年月日:昭和61年 ・構成員等:国分寺中央コミュニティ推進協議会及び同協議会内自治会
当該事業に係る地域の現状と課題	国分寺地区はJR小金井駅を中心とした住宅地とその周辺の農村地域からなる。集合住宅の増加や核家族化等生活様式が大きく変化し、かつての地域共同体が失われ地域の連帯感が希薄になりつつある。そのため、地域の連帯感を高めていく取り組みが求められている。
事業目的	本大会を住民自ら手づくり開催するとともに、多くの市民の来訪により、地域の連帯感を醸成する。また、地元中学生の参加により、子どもの郷土愛を醸成する。
事業概要	<p>【令和5年度】【関係人口の分類 I-d(参加・交流型)】</p> <p>盆踊り&花火大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:令和5年8月5日(雨天の場合、盆踊り中止、花火大会のみ開催。翌日順延あり) ・盆踊り大会:地元お囃子会の演奏により地元各種団体が演技、審査表彰する。 ・花火大会:30分程度花火を打ち上げる <p>・タウン情報サイト「栃ナビ!」にて、イベントの情報発信を行うほか、自治医大駅に設置している掲示板へのポスター掲示により、市内のみならず市外からの集客に努め、下野市との関わりを創出し、関係人口(参加・交流型)の拡大へつなげる。</p> <p>【令和6年度】</p> <p>前年度開催内容を検証のうえ、関係人口の拡大手法など改善すべき点があれば対応しながら、継続して開催していく。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【基本目標】④安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる</p> <p>【数値目標】</p> <p>幸せだと感じている市民割合:R1 77%→R7 80%</p> <p>住みやすいと感じる市民の割合:R1 87%→R7 90%</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	5年度	6年度	7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	盆踊り&花火大会の開催	盆踊り&花火大会の開催	盆踊り&花火大会の開催		盆踊り&花火大会の開催
事業費	3,350,000	3,350,000	3,350,000	10,050,000	3,350,000
市町支出金 (ソフト事業分)	859,000	859,000	859,000	2,577,000	859,000
うち県交付金	429,500	429,500	429,500	1,288,500	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	2,491,000	2,491,000	2,491,000	7,473,000	2,491,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課自治振興交流グループ
担当者名	小野 洋一
電話	0285-32-8887
連絡先 FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	国分寺地区コミュニティ盆踊り&花火大会	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市支出金	859,000	下野市補助金
負担金	800,994	国分寺中央コミュニティ推進協議会
協賛金	1,600,000	
繰越金	6	
雑収入	75,000	
計	3,335,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	215,000	60,000	30,000	155,000	謝金90,000円、参加賞費125,000円
消耗品費	43,000	12,000	6,000	31,000	事業用消耗品
食糧費	260,000	0	0	260,000	準備及び当日弁当・飲み物等
通信運搬費	35,000	10,000	5,000	25,000	協賛者・招待者通知
手数料	77,000	21,000	10,500	56,000	はっぴクリーニング
保険料	4,000	0	0	4,000	損害保険料
委託料	2,701,000	756,000	378,000	1,945,000	花火打上1,996,000円、やぐら・審査員席設置216,000円、電気設備仮設396,000円、放送設備設置50,000円、警備43,000円
計	3,335,000	859,000	429,500	2,476,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合